I 学習にあたって

この小冊子は、本学部におけるカリキュラムと各科目の内容を示した案内書である。 本学部では1年間を前期・後期の2期に分けて授業をおこなっている。各専攻での必修科目、 免許、資格に必要な単位をカリキュラムに基づいて取得しなければならない。

単位認定のためには:①受講科目の登録

②授業出席、課題提出 (レポート、作品等)

③期末試験合格

上記3つが必要である。以下の諸事項と「キャンパスライフ X. 学習の手引き」をよく読み、卒業や資格に必要な単位を取りこぼすことのないように注意されたい。

① 各期のはじめに受講科目を登録する。

所定の用紙に、必修科目・選択科目を記入し、指定の期日までに教務課に提出する。登録期日 に遅れたり、忘れたりすると受講出来ないので充分注意すること。あらかじめおこなわれるガ イダンスを参考にして、間違いの無いように登録する。原則として各自の所属する学年・専攻 に開講されている科目を登録し受講する。

選択科目については、4年間の開講予定を参考にして卒業までの勉学の方向を定めるとよい。 余裕を持って多めに受講しておき、卒業時に必要な総単位数が不足しないように注意する。

- ② 授業に出席する。
 - 規定回数以上欠席した場合は、期末試験の受験資格、作品・レポートの提出資格を失う。
- ③ 期末試験、作品、レポートについて合格点をとる。

以上3点が満たされたとき、単位が認定される。なお、各期始めのオリエンテーションで成績 を本人に提示するので、必ず取得単位数を基礎・専門科目別・必修・選択別に確認する。

教務委員会

Ⅱ 家政学部で何を学ぶか

家政学部長

[家政学部の概要] 家政学部は生活者の視点から科学という公正さをもって生活を研究する学問分野です。「生活科学」「食物・栄養学」「被服学」「住居学」「児童学」の五つの分野に大別される家政学部の学問は、家庭生活の衣・食・住すべてと密接に関わり、身近な生活環境の向上を目指し、ライフスタイルをデザインできる人材を育成すると同時に、広く社会全体の人間生活の進歩・発展にも寄与しています。

[教育目標] 本学家政学部は「家政学専攻」「管理栄養士専攻」「こどもの生活専攻」の3専攻からなり、以下のように学部共通および専攻ごとの教育目標を定め人材の養成をしています。

- □ 家政学部の教育目標は、基礎学力と家政に関する専門知識・技術および社会人基礎力を総合的に身につけて、職場および地域の活性化に貢献できる人材を育成することである。
- □ 家政学専攻の教育目標は、これからの社会の新しいライフスタイルを提案することによって、人々の日常生活を衣・食・住の面から支援することのできる人材を育成することである。
- □ 管理栄養士専攻の教育目標は、管理栄養士の資格を生かしてチーム医療、健康増進・疾病 予防、食育・栄養指導、健康をテーマにした食品の研究・開発などで活躍することによっ て、人々の日常生活を健康の面から支援することのできる人材を育成することである。
- □ こどもの生活専攻の教育目標は、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格を生かしてこどもたちの学力および社会性・社会力の基礎・基本を育てることによって、人々の日常生活を子育ての面から支援することのできる人材を育成することである。

[学ぶ内容] 家政学専攻では人の誕生から死まで、衣食住を含め、家庭生活、社会生活の中で繰り広げられる人間関係など、生活を総合的にとらえ、より良い生活を存続させていく方法を学びます。したがって、家政学専攻は食物・栄養、被服、住居の分野全てを包含しています。特に、被服関係では、衛生面・機能面の科学的研究、服飾史・服飾美学などの文化的研究、そして、消費者問題を考える社会的研究などを行います。住居関係では、その建築物に住まう人間の視点から、望ましい生活空間を追及していきます。

管理栄養士の養成を目的とした管理栄養士専攻では、カリキュラムに資格取得のための必修科目が多くなっています。科学的データを重視するため、科学に関する講義や実験・実習のウエイトが高く、理系の知識が必要となります。また、所定の科目を履修すれば、栄養教諭免許が取得できます。

こどもの生活専攻では、乳幼児から青年期(思春期)までの心理的な発達、身体の発達や健康維持、こどもの文学・音楽・美術・遊びなどについて研究します。また、家庭・社会・制度それぞれの面からこどもの教育・保育のあり方、こども福祉の理念や実際の問題などを追及します。このように、こどもの生活専攻は、心理学・医学・文学・歴史学・教育学・社会福祉学など学際的な幅広い領域に亘ります。保育所・幼稚園・小学校での実習も重視します。

[卒業後の進路] 各専攻での専門知識を生かした職業に就く人も多いですが、必ずしもその道に進む人ばかりではなく、専門とは直接関係ない職業に就く人もいます。

家政学専攻では、教職課程を履修して、中学・高校の家庭科教員免許(1種)を取得し、教職に就くことができます。被服関係では、衣服を生産する部門や消費者サービスや流通部門などがあり、具体的には服飾産業・繊維メーカー・百貨店などです。食品関係では、各種食品メーカー、住居関係では、住空間の快適性を追求するインテリアデザインや室内衣装関係、その他に旅行会社など多様です。

管理栄養士専攻では、卒業と同時に栄養士の資格、加えて国家試験に合格すれば管理栄養士の資格が得られるので、これらを生かして病院などの医療施設において、チーム医療の一員として、病気の治療・回復などを目的とした栄養管理・教育、保健所などの行政施設において、地域住民を対象にした健康教育プログラムの作成や栄養教育、調査研究などを行います。福祉施設、給食会社、事業所、薬局においてもそれらの資格を生かすことができます。また、食品関連企業において、新食品に関する研究・商品企画・開発などに携わります。教職課程を履修して栄養教諭になることもできます。

こどもの生活専攻では、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格・免許を生かした職種を希望する人が多く、保育所、幼稚園、小学校などの他に、児童福祉施設、教育サービス関連企業、育児メーカー、マスコミ出版(こどもの文化)などがあります。

社会が抱える多くの課題を解決するための専門的な知識・技術を PISA 型学力より獲得し、建学の精神(真心、努力、奉仕、感謝)、社会人基礎力を発揮する大学生活を送りましょう。また、国際交流のイベントを通して、海外の人々とも交流を持ち、多くの人たちと知り合い、語り合い、共に体験することで様々な価値観や生き方、考え方に触れましょう。そして、いろいろな人と知り合うことの「楽しさ」、理解することの「難しさ」、分かり合えることの「喜び」などを数多く挑戦する 4 年間にしましょう。皆さんが大きく羽ばたくために、本学部教職員は温かく、時には厳しく、支援します。

Ⅲ 社会人基礎力について

愛知学泉大学学長

愛知学泉大学は基礎学力・専門知識と共に「社会人基礎力」を育成します。

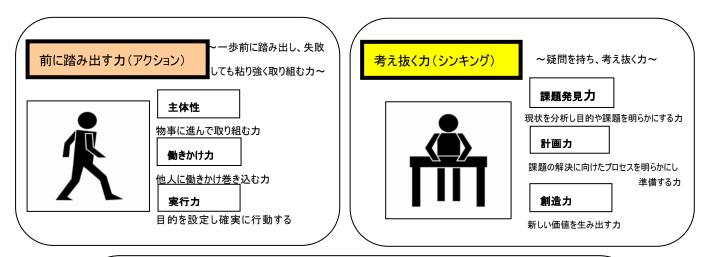
本学では各科目のシラバスに「発揮する能力要素」を記載しています。これは『社会人基礎力』の「能力要素」のことです。先ず『社会人基礎力』について説明しましょう。

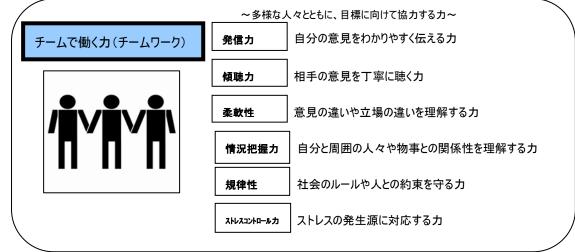
社会人基礎力とは

『社会人基礎力』とは、経済産業省が提言する「職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事を 行っていくうえで社会人として必要な基礎的能力」です。

この能力は社会人として、人間として自分を活かして生きるために必要な能力でもあります。したがって、本学では『社会人基礎力』を"学ぶ"ための行動目標と位置づけ、教える人も学ぶ人も共にこの『社会人基礎力』を意識し、また発揮して学びを深めるものです。それは、学びながら社会人としての力をつけることができます。

社会人基礎力は 3 つの能力 / 12の能力要素 を基本とします。





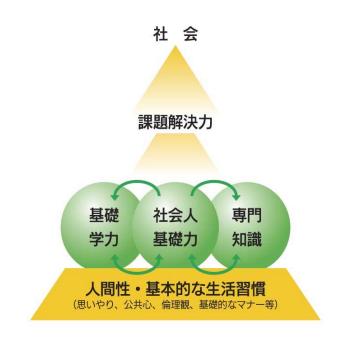
各科目における社会人基礎力の育成

右図のように人間性・基本的な生活習慣の上に「基礎学力」「専門知識」「社会人基礎力」が 兼ね備わると「課題解決力」となり現代社会で 活躍できる基盤を形成できます。

そこで本学では、「社会人基礎力」を各科目においても能力を発揮し高めることができるように各先生方にも授業を展開していただきます。

つまり、本学の皆さんはその科目を履修することにより自ずと「社会人基礎力」の何がしかの能力を高めていけることになります。 もちろん、積極的に参加し、発揮しなくては高めることは出来ません。

シラバスにおける「発揮する能力要素」とは その科目で育成する **"社会人基礎力の能力 要素**"です。



冊子「無限の可能性への道 ~社会人基礎力を育む学泉ノート~」の活用

配布された冊子を熟読して社会人基礎力に関する知識を高めるとともに、その重要性を認識し、社会人基礎力の育成に努めましょう。

社会人基礎力の年次習得プロセス

						え抜く	カ		チ	-47	で働く:	h	
ビジョン達成の社会	主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	īħ	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性	情況把握力	規律性	トレス ントロールカ	
学年	学期	枡	多	無	100	計画力	急	£	靈	鉄	龍湯	瓣	ĶΫ
家政学専攻													
1年	前期	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	Δ
14	後期	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	Δ
2年	前期	0	0	0	0	Δ	0	0	0	0	0	0	0
2 4	後期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	前期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	後期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4年	通年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

◎=5点 ○=4点 △=3点

IV 家政学専攻

家政学専攻主任

家政学専攻では、これからの変わりゆく社会に柔軟に対応できるよう、生活現象を社会、経済、政治などの諸領域を含んだ総合的な立場から捉え、家政学の幅広い領域を学修する。この家政学専攻の学修の軸となるのが、「キャリア形成」関連科目と「生活スタジオ」関連科目である。初年次から3セメスターにわたって設定されている「キャリア形成 I, II, III III では、豊かな生活について考える課題を通して、各人の自分らしいキャリアのきっかけをつくる。続いて開講される「生活スタジオ入門」、「生活スタジオ I, III III

これらの学修を通じて、コミュニケーション力を身につけ、社会人基礎力へと展開させ、 豊かな人間関係を築くことができる人材を育成していく。

さらに衣・食・住の3つの専門科目群を幅広く学修することで、庶民としての生活者の 視点から、これからの時代のライフスタイルを提案できる人材を育成することを目指して いる。

「衣」の領域では、デザイン、素材、パターンなどの、ものづくりについての知識・技術を身につけ、流行・マーケティング・アパレル産業などファッションの普及過程を学び、理論と実践の両面から「衣」を考える。

「食」の領域では、遺伝子組み換え食品・長期保存食品・健康食品・模擬食品など多様 化する食品分野を学び、食品の安全性・調理・食器および食情報・食空間などを学び、「フードスペシャリスト」の資格を取得し「食」の専門職を目指す。

「住」の領域では、住居のあり方を、寝る・食べる・くつろぐ・集うといった生活の行為の連続性でとらえ、また住居を生活の行為を包み込む「生活の器」と捉えて、住むこと・住居・インテリアについて学ぶ。

免許関係:中学校教諭一種普通免許状(家庭科)

高等学校教諭一種普通免許状(家庭科)

博物館学芸員

フードスペシャリスト資格

[社会教育主事(任用資格)]

平成31年度 家政学部家政学科 家政学専攻カリキュラム

卒業に必要な単位数124単位

基礎科目30単位以上,専門科目90単位以上

科目番号	授業科目	【実務経験 のある科 目】		単位数	(•選択 別	1:	年	2	年	3	年	4	年	教職	格博物館学芸	修科フードスペシャ	社会教育	備考	ヘ*ーシ*
			講義	演習	実験·実習	必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		芸員	リスト	主事		
	基礎科目		37	16	5	2	56														
	教養分野(22単位以上)		35	2	3	2	38														
2101120	文学	0	2				2		2												17
2101140	美術史	0	2				2							2			0				21
2101210	心理学		2				2	2													25
2101150	現代文明論		2				2								2						29
2101230	文化人類学		2				2		2								0				33
2101251	コミュニケーション論		2				2			2											37
2101220	社会学		2				2	2													41
2101240	経済学		2				2		2												45
2101130	日本国憲法		2				2					2				0					49
2101110	生活学概論		2				2	2													53
2101260	家族論		2				2					2				0					57
2101270	社会福祉論		2				2							2					0		61
2101252	情報化社会論		2				2							2			0		0		65
2101310	自然科学概論		2				2	2													69
2101320	化学		2				2	2													73
2101330	生物		2				2	2													77
2101343	データ解析法(統計学を含む)		2				2			2								0			81
2101341	情報処理演習 I			1			1	1								0					85
2101342	情報処理演習Ⅱ			1			1		1							0					89
2101411	未来へつなぐアウトリーチスタートアップ		1			1		※ 1												集中	93
2101412	未来へつなぐアウトリーチ I				1	1		※ 1												集中	101
2101413	未来へつなぐアウトリーチⅡ				1		1			※ 1										集中	109
2101414	未来へつなぐアウトリーチⅢ				1		1					※ 1								集中	117
	保健体育分野(3単位以上)		2	0	2	0	4														
2102110	体育理論		2				2	2								0					125
2102121	体育実技A				1		1		1							0					129
2102122	体育実技B				1		1						1			0					133
	外国語分野(4単位以上)		0	10	0	0	10														
2103111	英語 I			1			1	1													137
2103112	英語Ⅱ			1			1			1											141
2103121	英会話入門			1			1		1							0					145
2103122	英会話			1			1				1					0					149
2103131	中国語入門			1			1			1											153
2103132	中国語			1			1				1										157
2103141	ハングル入門			1			1					1									161
2103142	ハングル			1			1						1								165
	日本語 I			1			1													留学生対象	
	日本語Ⅱ			1			1													留学生対象	
	その他		0	4	0	0	4														
	単位認定A			1			1													資格·認定	
	単位認定B			1			1													公開講座	169
	単位認定C			1			1													専門学校	
	単位認定D			1			1													単位互換等	

				1		_				T				ř	資格必	修科	目		T .		
科目番号	授業科目	【実務経験 のある科 目】		単位数	:		•選択 別	1年		2	年	34	年	4年		教職	博物館学	フードスペシ	社会教育	備考	へ*ーシ*
			講義	演習	実験·実習	必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		子芸員	ヤ リ ス	主事		
	家政学専攻専門科目		64	49	22	28	107									<u> </u>	具	F	J .		
	<家政学/生活の基礎を学ぶ科目群>																				
2201121	生活芸術		2				2		2							1	0				173
2201123	生活経済論		2				2			2						0					177
2201162	消費者問題		2				2							2							181
2201211	衣生活論		2			2			2							0					185
2201312	食生活論		2			2			2							0					189
2201411	住生活論		2			2		2								0					193
2201150	ジェンダー論		2				2								2						197
2201122	生活文化論		2				2		2												201
2201161	マーケティング		2				2					2						0			205
2201110	生活学基礎講座		2			2		2													209
2201213	服飾文化論		2			2						2				0	0				213
2201243	アパレル産業論		2				2				2										217
2201231	ファッションドローイング			2			2			2											221
2201221	パターンメイキング			2			2			2											225
2201232	ファッション造形学		2				2				2					0					229
2201241	アパレル科学		2				2				2					0					233
2201242	アパレル科学実験				2		2					2									237
2201212	被服実習 I	0			2	2			2							0					241
2201222	被服実習Ⅱ	0			2		2					2				0					245
2201413	住文化論		2			2				2							0				249
2201421	住居管理論		2				2					2				0					257
2201412	インテリアデザイン				2	2			2							0					261
2201422	住宅計画			2			2						2								265
2201351	食品学		2				2		2							0		0			269
2201352	食品学実験				2		2			2											273
2201342	フードスペシャリスト論		2				2						2					0			277
2201331	栄養学		2				2			2						0		0			281
2201332	調理学		2				2					2				0		0			285
2201333	調理学実験				2		2						2					0			289
2201311	基礎調理実習				2	2		2								0		0			293
2201341	フードコーディネート実習				2		2					2				0		0			297
2201320	カジュアルクッキング実習				2		2				2										301
2201370	食品衛生学		2				2					2						0			305
2201361	食品加工学		2				2			2								0			309
2201362	食品加工学実験				2		2				2							0			313
2201313	食文化論		2			2					2										317
2201170	家庭電気・機械及び情報処理		2				2						2			0					321
2201130	保育論(実習及び家庭看護を含む。)		2				2				2					0					325
2201141	生涯学習概論 I		2				2					2				0	0		0		329
2201142	生涯学習概論Ⅱ		2				2								2				0		333
2201431	地域文化研究		2				2				2										337
2201432	地域文化演習			2			2					2									341
	<生活提案の技法を学ぶ科目群>																				
2202131	リサーチリテラシー		2				2	<u> </u>		2											345
2202132	リサーチリテラシー演習			2			2	<u> </u>			2										349
2202141	生活文化特殊講座A			2			2	<u> </u>		※ 2										集中	353
2202142	生活文化特殊講座B			2			2	<u> </u>				※ 2								集中	357
2202152	流行論		2				2	<u> </u>						2							361
2202151	メディア論		2				2	<u> </u>					2								365
2202111	色彩学		2				2	2								\circ					369

				to the state of th							資格必	修科	<u> </u>		$\overline{}$						
		【実務経験		単位数	:		選択	14	年	2年	Ę.	34	年	4:	年	教職	博物	フード	社会		
科目番号	授業科目	のある科目】		1 122	•	0)	別									邦联	館	スペ	教	備考	ヘ*ーシ*
		H 1	講義	演習	実験·実習	必修	14.55	光加	公 # 1	前期	松 田	台台田	松 抽	台台田	松 抽		学芸	シャリ	育主		
0000110	ベーシックデザイン		冊我	供白	2	北修	選 扒	刊为	仮刑	2	仮刑	刊剂	仮規	刊剂	仮規		員	, }	事		070
2202112 2202121	PC活用 I			2	2		2			2	2										373 377
	PC活用Ⅱ PC活用Ⅱ			2			2					9									+
2202122	PC活用Ⅲ PC活用Ⅲ			2			2					2	2								381
2202123	************************************			2			2						2					<u> </u>	<u> </u>		385
2203111	生活な名がする。生活な名が	0		2			2				2	l		l		I	1	I	I	1	389
2203111	生活スタジオⅠ	0		2			2					2									393
2203112	生活スタジオ II	0		2			2						2								
2203113	キャリア形成 I	0		2			2	2													397 401
	キャリア形成Ⅱ			2			2		2												+
2203122	キャリア形成 II					1	۷													生中	409
2203131				1		1	2		※ 1	0										集中	413
2203123	キャリア形成Ⅲ	0		2						2	1										417
2203124	キャリア形成Ⅳ	0		1			1				1									#: -	421
2203132	キャリア形成特別講座Ⅱ			1		1	_				※ 1	11/0								集中	425
2203125	キャリア形成V	0		2			2					※ 2								集中	429
2203126	キャリア形成VI	0		2			2						2								433
2203133	キャリア形成特別講座Ⅲ			1		1							※ 1							集中	437
2203151	卒業研究			4		4								4	1						441
2203140	国内研修旅行			1		1		※ 1												集中	465
	単位認定			1			1														
	単位認定			1			1														
	単位認定			1			1														
	単位認定			1			1														
	教職に関する科目		34	2	8	0	44													1	
2301111	教職入門		2				2	2								0					469
2301112	教育原理		2				2		2							0					473
2301122	教育史																				477
2301121	教育心理学		2				2		2							0					481
2301142	発達心理学																				485
2301113	教育制度論		2				2		2							0					489
2301130	特別支援教育論		2				2				2					0					493
2301116	教育課程論		2				2						2			0					497
2301141	家庭科教育法A		2				2			2						0					501
2301142	家庭科教育法B		2				2				2					0					505
2301143	家庭科教育法C		2				2					2				0					509
2301144	家庭科教育法D		2				2						2			0					513
2301150	道徳教育の理論と実践		2				2						2			0				中免必修	517
2301115	総合的な学習の時間の指導法		2				2					2				0					521
2301117	特別活動の指導法		2				2						2			0					525
2301114	教育方法論		2				2				2					0					529
2391122	生徒指導論		2				2				2					0					533
2301123	教育相談(カウンセリングを含む。)		2				2						2			0					537
2301124	進路指導論(キャリア教育を含む。)		2				2						2			0					541
2301161	教育実習指導				1		1							※ 1		0					545
2301162	教育実習A				2		2							※ 2		0				高免のみ	549
2301163	教育実習B				4		4							※ 4		0				中·高免	549
2301164	教職実践演習(中・高)			2			2								2	0					553
2301170	ボランティア活動A(介護等体験実習)				1		1				*		*			0					557

													賞	資格必	修科目	1					
科目番号	授業科目	【実務経験 のある科 目】		単位数		必修の	•選択 別	1:	年	2:	年	3	年		教職	博物館学	フードスペシャ	社会教育	備考	^*->*	
			講義 演習	演習	実験·実習	e·実習 必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		学芸員	リスト	主事		
	学芸員に関する科目		14	0	3	0	17									_					
2302110	博物館概論		2				2			2							0				561
2302150	博物館経営論		2				2						2				0				565
2302121	博物館資料論		2				2				※ 2						0				569
2302122	博物館資料保存論		2				2							2			0				573
2302130	博物館展示論		2				2							2			0				577
2302143	博物館情報論		1				1						1				0				581
2302142	博物館教育論		2				2						2				0				585
2302141	視聴覚教育メディア論		1				1			※ 1							0				589
2302160	博物館実習				3		3						₩3				0				593
	社会教育主事に関する科目		10	5	3	0	18														
	社会教育計画A		2				2			2									0		597
	社会教育計画B		2				2				2								0		601
	社会教育演習A			1			1					1							0		605
	社会教育演習B			1			1						1						0		609
	社会教育課題研究 I			1			1							1					0		613
	社会教育課題研究Ⅱ			1			1								1				0		617
	現代社会と社会教育		2				2	2											0		621
2302110	博物館概論		2				2			2									0	(再掲)	561
2302141	視聴覚教育メディア論			1			1			※ 1									0	(再掲)	589
2301112	教育原理		2				2		2										0	(再掲)	473
	ボランティア活動A(介護等体験実習)				1		1				*		*						0	h	625
	ボランティア活動B				1		1					※ 1							0	選択必修2 単位	629
	ボランティア活動C				1		1						※ 1						0	μ	633

〇:必修科目

※キャリア形成 I ~VIの6科目11単位は、6単位以上選択必修

教職科目履修ガイド

· 克 托名	/学点		文教職科目 中 任 任 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	/ = ==	<i>z</i>)
高一種免			中一種免		
科目名	単位	備考	科目名	単位	備考
日本国憲法	2		日本国憲法	2	1
体育理論	2		体育理論	2	1
体育実技A	1		体育実技A	1	
体育実技B	1	名計決場与担用IICC名の	体育実技B	1	各新社体行担 HIGG 冬の
英会話入門	1	免許法施行規則66条の	英会話入門	1	免許法施行規則66条の
英会話	1	6で定める科目	英会話	1	6で定める科目
情報処理演習 I	1	1	情報処理演習 I	1	†
情報处理演習Ⅱ	1	1	情報处理演習Ⅱ 情報処理演習Ⅱ	1	+
		4			4
計	10		計	10	
家族論	2		家族論	2	1
生活経済論	2		生活経済論	2	
衣生活論	2		衣生活論	2	
ファッション造形学	2	1	ファッション造形学	2	7
被服実習I	2	1	被服実習I	2	1
被服実習Ⅱ	2	1	IXAIXX E I		†
食生活論	2	1	食生活論	2	1
		-			4
栄養学	2	-	栄養学	2	4
食品学	2		食品学	2	·
基礎調理実習	2	教科及び教科の指導法		2	教科及び教科の指導法
フードコーディネート実習	2	に関する科目(必修)	フードコーディネート実習	2	に関する科目(必修)
住生活論	2	1	住生活論	2	1
インテリアデザイン	2	1	インテリアデザイン	2	1
保育論(実習及び家庭看護を含む。)	2	1	保育論(実習及び家庭看護を含む。)	2	†
		4	休月冊(大百及い家庭有優を百む。)		+
家庭電気・機械及び情報処理	2				4
家庭科教育法A	2		家庭科教育法A	2	↓
家庭科教育法B	2		家庭科教育法B	2	
			家庭科教育法C	2	
			家庭科教育法D	2	1
計	34	1	計	34	7
教職入門	2		教職入門	2	
教育原理	2	1	教育原理	2	†
教育心理学	2	1	教育心理学	2	+
		4		2	4
教育制度論	2	-	教育制度論	2	1
特別支援教育論	2		特別支援教育論	2	1
教育課程論	2		教育課程論	2	
道徳教育の理論と実践	2		道徳教育の理論と実践	2	
総合的な学習の時間の指導法	2	1	総合的な学習の時間の指導法	2	7
特別活動の指導法	2	教育の基礎的理解に関	特別活動の指導法	2	教育の基礎的理解に関
教育方法論	2	する科目(必修)	教育方法論	2	する科目(必修)
生徒指導論	2		生徒指導論	2	
上水油・子岬 毎本担歌/あかみかがた今ま。\		1	上水田守鵬 券本担款(あかありがた今ま。)		+
教育相談(カウンセリングを含む。)	2	-	教育相談(カウンセリングを含む。)	2	4
進路指導論(キャリア教育を含む。)	2	-	進路指導論(キャリア教育を含む。)	2	4
教育実習指導	1		教育実習指導	1	1
教育実習A	2]	教育実習B	4	1
	L		ボランティア活動A(介護等体験実習)	1	1
教職実践演習(中・高)	2]	教職実践演習(中・高)	2	1
計	31	1	計	34	1
Pパレル科学	2		Pパレル科学	2	
/ / · / / / / / / T - T		1			+
마와·소·사	2	-	被服実習Ⅱ	2	4
服飾文化論	2	1	服飾文化論	2	4
色彩学	2		色彩学	2	1
調理学	2		調理学	2	1
住居管理論	2	湿扣 以体利 口 (10) 片	住居管理論	2	湿扣 沙族彩豆 (5)光片
生涯学習概論 I	2	選択必修科目(12単位	生涯学習概論 I	2	選択必修科目(3単位
家庭科教育法C	2	以上)			以上)
家庭科教育法D		1			†
	2	1			1
ボランティア活動A(介護等体験実習)	1	-			4
					1
					1
計 合計(最低取得単位)	21		計	14	
	90	Ť	合計(最低取得単位)	88	ĺ

※中一種免および高一種免両方取得の場合、中一種免にプラス「家庭電気・機械及び情報処理」を取得する